

評価表

評価項目			評価基準	配点
業務実績			過去5年間に、元請負として、国又は地方公共団体（独立行政法人、地方独立行政法人及び国立大学法人を含む。）発注業務で、別紙1「業務委託仕様書」の「2 業務内容」と同種又は類似の業務を履行した実績は、本業務を遂行するのに相応しい内容か。	15
実施体制			統括責任者を配置のうえ、適正な人材・人員を配置するなど、提案内容を確実に実施できる適切な体制が提案されているか。	10
提案	1	手順書の作成の考え方	地域団体等が主体的にルール作りを行うことができるような工夫を施す視点が盛り込まれているか。	30
	2	検証方法の提案	調査や周知、合意形成を行う際、効率的で効果的な手法で行うための工夫がなされているか。	15
	3	調査期間の考え方	調査に係る期間及び時間帯は、実効性を検証できる十分な期間を設定しているか。	15
所在地			京都市内に本社又は支社、事業所を有しているか。	5
見積金額			別表のとおり。	10
合計				100

※各評価者の平均点を評価点とする。

【別表】

評価基準					配点
A	最低金額	以上	$\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 1/5$	未満	10
B	$\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 1/5$	以上	$\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 2/5$	未満	8
C	$\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 2/5$	以上	$\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 3/5$	未満	6
D	$\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 3/5$	以上	$\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 4/5$	未満	4
E	$\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 4/5$	以上	予定上限額	以下	2

※ 予定上限額とは、本業務の委託費用の上限額をいう。

※ 最低金額とは、応募事業者から示された見積金額のうち、最低の額のことをいう。